

政策カルテ

1. 政策の位置づけと目標

		主管課	住宅課
政策の柱	Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために	取組の基本方向	「快適な住環境を創出する」ため、幅広い居住ニーズに対応するための「快適な住宅の供給と取得支援の充実」、安全で環境に優しい住宅の普及促進を図るための「住宅の安全性・環境性の向上」、良好な住環境を形成するための「住環境の向上」に、重点的に取り組めます。
政策名	4 快適な住環境を創出する	政策目標	市民が良好な住環境の中で、安全で環境にやさしい住宅で快適に暮らしています。

2. 政策を取り巻く環境と進捗状況

① 政策を取り巻く環境	国・県等の動向	少子高齢化の進展や、ライフスタイル・家族形態の変化、住宅の安全性・環境性に対する意識の向上等により、市民の住宅や住環境に対するニーズが多様化している。国においては、高齢者等の居住の安定化の推進や、住宅の耐震化、環境に配慮した住宅の普及促進など、社会情勢や地域特性を重視した住宅政策へと転換を図っている。	② 構成する施策に関する市民意識調査結果	<p>【凡例】                  1. 住宅供給と取得支援 ◆                  2. 安全性・環境性向上 ▲                  3. 住環境向上 ●</p>	③ 政策の進捗状況	政策指標(単位)	H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標	進捗状況(%)
	指標① (総合計画に基づく指標)	住居や周辺の住環境が快適であると感じている市民の割合				55.5	59.6	62.0			65.0	95.4%	
外部意見その他	市議会一般質問や各委員会等において、中心市街地の居住促進や、住宅ストックの有効活用、住宅の安全性や環境性の向上など、住生活に係る各施策について、意見が出されている。平成20年1月 宇都宮市住生活基本計画に関する懇談会において、緑化の推進や美しい街並みの形成、魅力あるまちづくりを進める必要性などについての提言を受けている。												

3. 政策の評価

④ 現状と課題の分析	成果が見られる点	政策指標の進捗状況が前年度から2.4ポイント上昇し、また、各施策の状況についても、施策指標の達成度が高い数値を示すなど、政策全体として着実に成果を上げている。	⑤ 今後の取組方針	総論	市民が快適な住生活を送るためには、その人生設計に合わせた住宅の供給や取得支援の充実が必要である。そのため、セーフティネット機能としての住宅の供給や、個々の価値観・家族形態などに合わせた住宅確保への支援などが重要となっている。また、本市では、他の中核市と比較し住宅の新設着工戸数が多いなど強みを持っており、これらを活用した良質な住宅ストックの形成や、良好な住環境づくりも求められている。このようなことから、今後も多様化する居住ニーズに的確に対応するとともに、本市の地域特性を活かしながら快適な住環境の創出に努めていく。
	改善の必要な点	「快適な住宅の供給と取得支援の充実」について、市民の満足度、重要度がやや低いことから、多様化する市民ニーズに的確に対応するとともに、少子高齢化の進展や、ライフスタイル・家族形態の変化などを踏まえた施策の検討が必要である。		重点施策	少子高齢化の進展や、ライフスタイル・家族形態の変化などに的確に対応するため、「快適な住宅の供給と取得支援の充実」について、本市の地域特性を踏まえながら、既存住宅ストックの有効活用など、官民協働での施策展開を検討する。

4. 政策を構成する施策一覧

No.	施策名	施策の達成状況				施策の二次評価		市民の意識	
		施策の指標(上段:総合計画に基づく指標) (下段:その他の指標)	H19:基準	H21	H24:目標	進捗状況	満足度	重要度	
1	快適な住宅の供給と取得支援の充実	地域優良賃貸住宅の供給戸数	212	246	346	71.1%	総論 市民が快適な住生活を送るため、少子高齢化の進展や個々の価値観・家族形態の多様化など、市民のライフスタイルや居住ニーズなどに対応した住宅の供給・支援を行っていく。 重点事業 高齢者世帯等の居住の安定を図るため、「地域優良賃貸住宅」の供給を進めていく。 見直し事業 —	21.5%	55.8%
		住宅の安全性・環境性の向上	80.3	82.7	86.4	95.7%			
		地区計画導入地区数	19	21	24	87.5%			
3	居住環境の向上	土地区画整理事業の進捗率(整備面積)(ha)	1,895.20	1,961.39	2,128.60	92.1%	総論 良好な住環境を形成するため、市街地再開発事業や土地区画整理事業を計画的に進めるとともに、地区独自のまちづくりのルールを定める地区計画制度などを推進していく。 重点事業 「市街地再開発事業」や「土地区画整理事業」について、魅力あるまちづくりを進めるためにも、事業を推進していく。 見直し事業 —	30.5%	63.8%
		住宅の安全性・環境性の向上	80.3	82.7	86.4	95.7%			
		地区計画導入地区数	19	21	24	87.5%			